

学校法人 愛隣学園

愛 隣 幼 稚 園

参観定員 28 名

所在地 千葉市稲毛区轟町 5-2-12

電 話 043-251-6395

理事長 木下 勝世

園 長 鈴木 由歌

1．幼稚園の概要

愛隣幼稚園は昭和 30 年、前身の愛隣保育園から個人立幼稚園として開園したキリスト教主義の幼稚園です。(昭和 50 年に学校法人立となり、令和 6 年から施設型給付幼稚園に移行しています。)『子どもが主人公』を合い言葉に子どもたちの自由で主体的なあそびを中心に、安心と充実感のある生活を大切にした保育を行っています。その中で保育者は、子どもたちと共に生活し、共感し、支援する良い仲間になります。子どもたちも大人たち（保護者・保育者）もいきいきと、互いの違いを良いものとして認め合い、さらに自分らしさを発揮できる園生活作りを目指します。その中で地域の仲間として心身に障害や発達の遅れのある子どもたちや、養護施設の子どもたちも受け入れています。また、各ご家庭には子育てに手をかけ心をかけていただきたいと願い、幼稚園はこの子育てを応援しています。

2．千葉市幼稚園教育研究会 統一テーマ「生きる力を引き出す保育の実践」

令和 7 年度 愛隣幼稚園 公開保育のテーマ

「 幼稚園中で楽しもう！ 」
～子どもの自由で主体的なあそびを援助する保育～

愛隣幼稚園は、1 年間の園生活を行事や、子どもたちのあそびを核とする単元（子どもたちの園生活がまとまりある状態で展開される時）を中心に構成しています。教育研究会のこの時期、子どもたちの園生活は「幼稚園中で楽しもう！X1」という単元期間に当たります。子どもたちは運動会の生活を経て、幼稚園中の子どもたちを仲間とを感じるようになります。私たちは X1（何が起こるかわからないので“X”です。）の単元期間を、あそびを通して子どもたちの生活を更に主体的なものとし、仲間関係の広がりや深まりをもたらす時と位置付け、子どもたちと共に充実した園生活の実現に取り組んでいます。

3．日程 令和 7 年 11 月 12 日（水）

今回の公開は ECEQ（公開保育を活用した幼児教育の質向上システム）の取り組みとして実施するため、日程は以下の通りとなります。

8:45	9:00	9:15	11:30	11:45	12:15	13:00	15:00	15:30
受付	公開の説明	公開保育	休憩・移動	全体会	昼食	分科会・協議	まとめ	

※昼食は保育室をお使いください。

4．当日の保育

年 齢	クラス名	園児数	予想される遊びや生活・活動
3 歳児	たんぽぽ	16 名	愛隣幼稚園教育課程 年少 中期のテーマ 「たのしみができる・あちらこちらに活動の場が広がる」 昨年度の活動：他学年のあそびから刺激を受けてあそぶ コンサート・ねこのうち、道路工事、パン屋など。
4 歳児	ばら	14 名	愛隣幼稚園教育課程 年中 中期のテーマ 「仲良しのはじまり・園生活に見通しを持ち張切る」 昨年の活動内容：保育室の中にばら町が出現。 おばけ屋敷・電車ごっこ・駅弁屋さんなどを展開した。
5 歳児	かがやき	20 名	愛隣幼稚園教育課程 年長 中期のテーマ 「ともだちからなかまへ・みんなにとって楽しい幼稚園」 昨年の活動内容：保育室の中に町ができる。 ムシロー（すし屋）・ゲームセンター・アイドルなど。 ＜園庭＞どんぐり拾い→どんぐりクッキー作り（園全体を巻き込む活動） ドッジボール等
満3歳児	すみれ	6 名	愛隣幼稚園教育課程 満 3 歳 中期のテーマ 「先生を好きになり、友だちに関心を持つ・身の回りのことを自分でやってみようとする」 昨年の活動内容：他学年のあそびから刺激を受け、あそびに加わって過ごす。年長のアイドルコンサートに参加（客・出演） どんぐりクッキー作りを一緒におこなった。 クラスの活動では、さつまいもち作りをした。

※あそびの展開は予想できないため、昨年度の内容を記載

5．会場案内とお願い

<MAP>



<公共交通機関等によるアクセス>

- JR 千葉駅から
モノレール「天台」駅下車徒歩 5 分
(セブンイレブンのある信号で路地を入る)
- JR 西千葉駅から
シティバス轟循環線
「教育センター前」下車徒歩 1 分

☆ お願い

- ・持ち物：研修会用の名札・上履き・靴入れ・昼食・飲み物など。
- ・駐車場はありませんので、車で参加はご遠慮ください。
- ・具体的な参観方法については、当日配布する印刷物をご参照ください。

稲毛区 会場

学校法人 千葉花園学園
穴川花園幼稚園

参観定員 49 名

所在地 千葉市稲毛区穴川町 375
電 話 043-251-3514
理事長 宮田 格
園 長 岡崎 桂子

1. 幼稚園の概要

宗教法人圓福寺の幼稚園として、千葉市で 16 番目に認可を受け、平成 12 年に学校法人となりました。開園以来、69 年の星霜を数え、現在までに約 7,200 名の卒園生を送り出しています。

稲毛区の中央に位置し、周辺は国道 16 号線を中心に市街地が形成され、戸建てや集合住宅が密集していることから、園児は徒歩や自転車、園バスを利用して学区をこえて広い範囲から通園しています。

知識だけではなく豊かな人間性を育む「体験」を中心とした活動に力を入れており、市原市にある本園所有の自然体験施設“ネイチャーランド”を活用して、広い空間や大自然の中で、ダイナミックな遊びや栽培・収穫などの活動を展開しています。その他、異年齢との関わりと優しさを育む「縦割り保育」、担任制の枠をこえた「チームティーチング」も進めています。

『幼児期はお母さんの温かい家庭教育と、幼稚園での専門家による適度な時間の幼児教育が、子どもにとって良い環境である』と共に、子育てをしながらお父さん・お母さんも人として大きく成長する尊い体験であると考え、本当の意味での子育て支援として、『おやおや相談室』を開設し、お父さん・お母さんの子育ての悩みについて専任教諭が相談に応じたり、子育ての仲間が集う場として、「子育てサロン」を行ったり、わらべうたやクッキング・運動遊びなどの講座を開催する、『おやこ de Do! 』、前述のネイチャーランドでも、親子での自然体験として、『ネイチャーランド Q 園隊』など、家族で楽しむ活動を休日にも開催して、親子で共に楽しみ成長し合う“共育”に取り組んでいます。

2. 千葉市幼稚園教育研究会 統一テーマ「生きる力を引き出す保育の実践」

令和 7 年度 穴川花園幼稚園 公開保育のテーマ

へんしん へんしん だいへんしん
「 変心・変身・大変進！ 」

生まれてから 3～5 年の子どもたちにとって、幼稚園での体験は、初めてのことが多いものです。その受け止めはそれぞれですが、不安や苦手に思うことも含めて、友だちと一緒にだからこそ味わえる刺激を受けながら、「やってみたら楽しい！」「出来なかったけど出来るようになった！」という体験をたくさんしてほしいと願います。その体験から、子どもたちがやる気を高まらせたりして、心境の変化を生む『変心』。それによって自信が生まれてのびのびと行動することができる『変身』。さらには、「こんなことをやってみよう！」という挑戦や目標を持って進んでいく『大変進』。（穴川花園幼稚園独自の造語です）

子どもたちは生まれながらにして、伸びようとする力を持っています。その力を大いに引き出し、友だちと一緒にいろいろな体験をしながら、よりよい変化を大切に育んでいきたいと願い、本園の研究主題としました。

3. 日程 令和 7 年 11 月 12 日（水）

9：15	9：40	11：30	11：40	12：10	12：40
受 付	公開保育	休憩	全体会	分科会協議	

4. 当日の保育

年 齢	クラス名	園児数	予想される遊びや生活・活動
満 3 歳児	ちゅうりっぷ	8 名	あっちこっちころころ！ ～自然物を使った制作～
3 歳児	たんぽぽ	18 名	いっしょにぴよんぴよんぴよん♪ ～リズム遊び～
	すずらん	18 名	ぺたぺた・ビリビリ・ぐ～るぐる！ ～作って遊ぼう～
4 歳児	さくら	21 名	走って・助けて・なかよし大作戦！ ～集団遊び～
	ゆり	21 名	みんなでチャレンジサーキット ～運動遊び～
5 歳児	れんげ	17 名	めざせ！サラダレマスター ～野菜を美味しく食べよう～
	ひまわり	17 名	とんとん・どんどん・どんな色？ ～自然物を使って遊ぶ～

*当日の保育内容は変更になることがあります。

5. 会場案内とお願い

<MAP>



- ◆ J R 稲毛駅からバス。 草野車庫、あやめ台団地、こてはし団地、ファミリーハイツ、山王町などに乗車。穴川十字路下車、徒歩 3 分。
- ◆ モノレール穴川駅下車。徒歩 7 分。
- ◆ 自転車でお越しの方は、圓福寺駐車場をお使いください

《お願い》

- ・持ち物 研修会用名札・上履き・筆記用具など
- ・駐車場はありませんので、車での参加はご遠慮ください。

稲毛区 会場

学校法人 小林学園

稲毛幼稚園

参観定員 42 名

所在地 千葉市稲毛区稲毛町 5-100-1
電 話 043-243-4115
理事長（設置者） 小林 義昌
園 長 小林 義昌

1. 幼稚園の概要

当園は昭和 39 年 4 月に創立、昭和 60 年に学校法人化し今年で 61 年目を迎えました。稲毛の町が宅地やマンションに変わる中、幼稚園周辺の環境はまだまだ緑に囲まれ、畑なども残っており、子どもたちがのびのびと過ごすために適した環境となっています。

開園当初、木造平屋建てだった園舎を平成 16 年 11 月に老朽化が気になってきたために全面改築を行い、新園舎へと生まれ変わりました。

「健やかな体と豊かな心を育てる」を教育の指針とし、男女教師スタッフと、正課指導の専任講師により個々の子どもの発達段階を見極め大切に育てています。

2. 千葉市幼稚園教育研究会 統一テーマ「生きる力を引き出す保育の実践」

令和 7 年度 稲毛幼稚園 公開保育のテーマ
「生きる力を引き出す保育の実践」

今回の公開保育では体操、音楽、製作を行うクラスに分かれて保育を行います。

体操を行うクラスでは、体を動かす楽しさを知り、諦めずに挑戦する大切さや達成感を自信に繋げていく事を目標とし、音楽を行うクラスでは、皆で気持ちを合わせてひとつの音楽を奏でる楽しさや心地良さを感じる事、また人前に立ち発表する経験を通して自信を付ける事を目標としています。製作のクラスでは、お遊戯会への関心や期待を高めるとともに、発達に応じた製作に取り組み自分で考える力を身に付ける事を目標に行いたいと思っています。

これらの活動に意欲的に取り組むことによって、自ら考え行動できるように促し、個々の生きる力を引き出していきたいと思います。

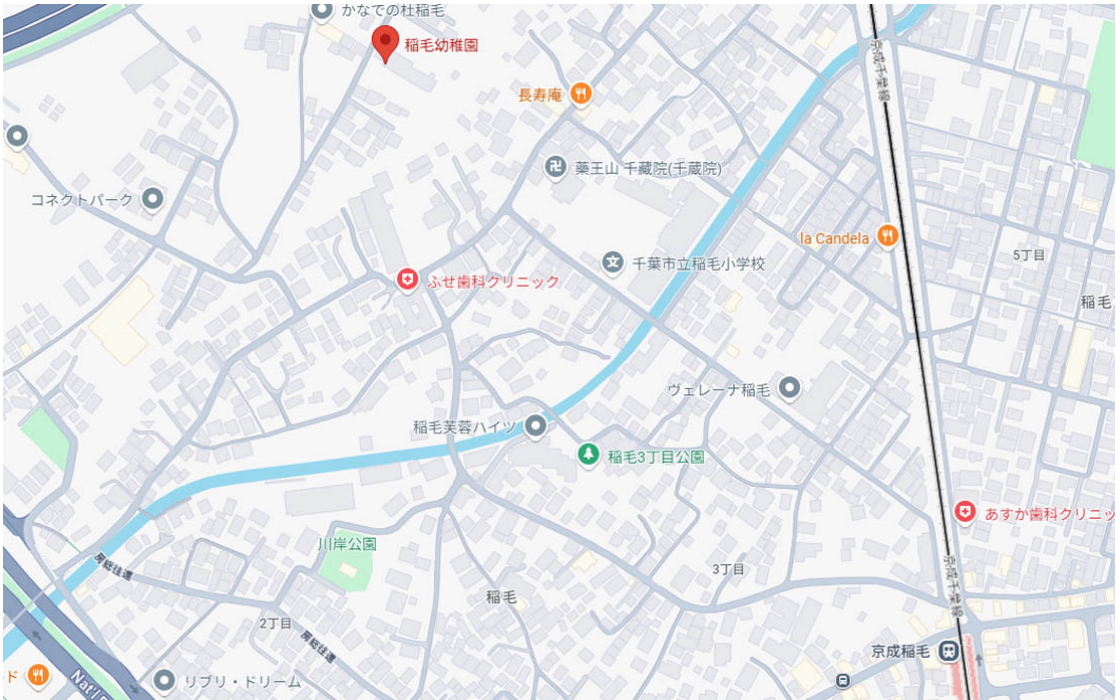
3. 日程 令和 7 年 11 月 12 日（水）

9：15	9：40	11：15	11：30	12：00	12：30
受 付	公 開 保 育	休 憩	全 体 会	分科会協議	

4. 当日の保育

年齢	クラス	園児数	ねらい
3 歳児	り す	16 名	製作「お遊戯会プログラム製作」 折り紙の約束を知り、形が変化する様子を楽しみながら製作に取り組む。
	う さ ぎ	15 名	運動「体操遊び」 体を動かすことの楽しさを味わい、運動能力の基礎を育む。
4 歳児	う め	27 名	音楽「お遊戯練習」 豊かな感性や表現力を養いながら、目標に向かって練習することを楽しむ。
	さくら	28 名	製作「お遊戯会プログラム製作」 お遊戯会への期待を高めながら、指先を器用に使い、丁寧に製作に取り組む。
5 歳児	ゆ き	31 名	製作「お遊戯会プログラム製作」 工程を理解し、完成形を想像しながら集中して取り組む。
	つ き	33 名	音楽「合奏練習」 クラス全員で気持ちを合わせ、ひとつの音楽を奏でる楽しさや心地よさを味わう。

5. 会場案内とお願い



- ・京成稲毛駅から徒歩 10 分
- ・駐車場のご用意はございません
- (お願い)・上履き、外履きを入れる袋は各自でご用意ください。